

新型炉部会優秀講演賞

竹田 敏 氏 (阪大) Satoshi Takeda

「MA含有ブランケット燃料を活用した固有安全高速炉の開発(3) 集合体均質化がナトリウムボイド反応度を与える影響」

MA 含有ブランケット燃料を活用した固有安全高速炉の開発において、集合体均質定数を用いる輸送計算によりナトリウムボイド反応度を求める検討を進めている。本研究では、誤差要因の一つとして考えられる、集合体均質化がナトリウムボイド反応度を与える影響を評価した。評価の結果、集合体均質化がナトリウムボイド反応度を与える影響は5%以下であることが確認された。

新型炉部会優秀講演賞

叶野 翔 氏 (東大) Sho Kano

「活性効果を用いた超臨界圧軽水冷却炉の基盤技術研究 第10報 RISA材料における表面微細組織の定量分析」

超臨界圧軽水冷却炉の燃料被覆管の候補材でPNC1520材に対し、放射線表面活性効果により表面濡れ性の改善が確認された試料の顕微ラマン分光や表面走査顕微鏡観察を実施し、RISA 材料の表面微細組織の定量評価を実施した。

受賞者写真



左から、叶野さん、伊藤新型炉部会長、竹田さん